

# 花のある空間

大高 令子

※ 今月の花材 ※

つる性の葉………仙人草

レモンイエロー………マリーゴールド  
(ノーセントライムグリーン)

ヤマブキ色………マリーゴールド  
(ソオブリン)

小花………スターチス

## 夏のエコノミックな グリーン活用法

蒸し暑い季節になりましたが、こんなときにはオフィスでも、スツキリと涼やかなアレンジを楽しみたいものです。

今回は、つる性の葉を活かして、経済的な植物の取り入れ方をご紹介します。

つる性の葉物は、ここで使用した仙人草に限らず、スマイラックス、サンキライなどどれも涼やかで、たった1本でも、かなりの存在感を示してくれます。

それを小さなブーケとシンプルに組み合わせて、オフィスのテーブルなどに這わせておくと、長いつるが装飾の範囲を大きく広がります。それだけで周囲の雰囲気ガラッと変わるのですから、非常に経済的でもあります。



アレンジ方法は、以下のとおり。

まず、水を入れた器を用意します。

次に、葉の茎を斜めにカットして、つる性の長さをそのまま活かして器に入れます。

さらに、花の下葉の処理をして、輪ゴムや紐でまとめてブーケにします。茎は斜めにカットして器に入れましょう。

ブーケに葉は入れずに花だけでまとめると、つる性の葉と見た目のコントラストがつけられます。

器は邪魔にならないようカウンターやテーブルの端に置き、つる性のグリーンを大きく這わせると葉の動きが涼やかに見えます。

大胆な発想で楽しみましょう。

